



「五ヶ瀬中学校校歌より」

学 び 舎

五ヶ瀬中学校 学校便り
令和6年3月22日 No.12
文責:校長 永 富 雅 樹

令和5年度の卒業式が終わりました

3月16日に五ヶ瀬中学校の第8回の卒業式が実施されました。今年の卒業式は、平成30年度以来、これまで関わっていただいた来賓の方々を40名近くお呼びして保護者とともに、盛大に開催できました。卒業生18名が全員そろって、みなさんの前で卒業証書を授与することができました。



参加された多くの来賓や保護者から素晴らしい卒業式だったという感想をいただきました。これは、この日まで卒業生が五ヶ瀬中で精いっぱい過ごしてきた思いを、言葉や態度に宿っていたからだと感じます。それが来夢さんの答辞や歌声に表れていました。心を動かされた人も多かったことでしょう。在校生も、その思いに応えるようにこれまでの練習の中で一番きれいな歌声やこはるさんの送辞で送り出してくれました。卒業生がいない校舎はさびしく感じますが、1、2年生のみなさんが強い気持ちをもって、卒業生から引き渡された五ヶ瀬中をさらによりよく築き上げていってください。



令和5年度の五ヶ瀬中の教育活動が終わります

3月25日の修了の日をもって、令和5年度の五ヶ瀬中学校の活動が終了します。4月7日の始業式、10日の入学式から始まり、2年生は202日、1年生は201日の学校生活をクラスメイトと過ごしてきました。一人一人に振り返ってもらいと、楽しいことだけでなく辛いこともあったことでしょう。それでも、この1年間先生たちと過ごし、成長した自分があるはずで、次年度は、新入学予定生徒数は22名です。たくましく成長した新2、3年生がリーダーシップを発揮して、五ヶ瀬中学校の新たな歴史を刻んでくれるものと思います。



保護者の皆さまや地域の方々にもこれまで以上に支えていただいた1年間でした。9年目となる次年度も益々御支援いただきますようお願いいたします。

進路ガイダンス(職業体験講座)に参加



2年生が3月12日に、高千穂高校主催で実施された進路ガイダンス(職業体験講座)に参加しました。高千穂高校の高校生とともに、郡内の4つの中学2年生も一緒に参加しました。エスティシャン、スポーツインストラクター、自衛隊、システムエンジニアなど40近い職種から選択しての体験講座でした。なかなか実際には体験できないものもあり、2年生にとって、将来の自分をイメージするいい機会になったと思います。これからの生活で、自分はどんなことがしたいのか、何に向いているのかなど、頭の片隅において過ごしていくことで、自分探しになっていくと思います。

